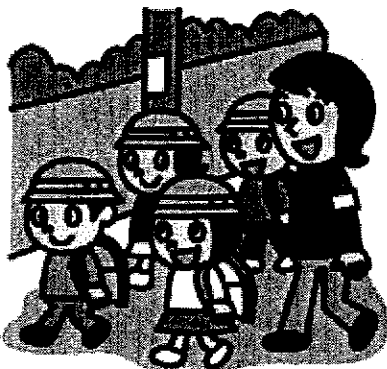


子どもの見守り活動とは

子どもの安全を確保するため、一定の時間、子どもの生活ゾーン
(学校周辺、通学路、公園など子どもが日常生活において行動する場所)
にとどまるなどして周辺の子どもの見守り活動を行います。



「子どもの見守り活動」に決まった形は
ありません。

「掃除をしながら」とか、「花に水を
やりながら」など、毎日行っている
ことを子どもたちの活動時間帯に
合わせるなど、少しの工夫で活動する
ことができます。

子どもの見守り活動のポイント

- 一人よりもできるだけ複数で
- 活動は目立つ服装で
(決められた腕章や帽子、ジャンパーのある方は着用する。)
- できるだけ毎日続ける
- 人通りの少ない場所で
- 時には場所を変えて
- バランスの良い配置を
- 危険なことはしないで警察に通報を
(不審者等を発見した場合は、110番又は最寄の警察署・交番へ)